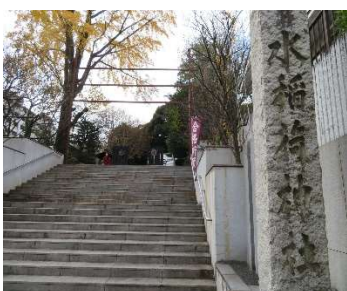


水稻荷神社 東京都新宿区西早稲田三丁目 5-43

ご祭神は、倉稻魂大神（うかのみたまのおおかみ）、佐田彦大神（さだひこのおおかみ）、大宮姫大神（おおみやひめのおおかみ）。旧称「冨塚稻荷」と命名されたが、元禄 15 年（1702 年）に霊水が湧き出し、現社名の「水稻荷神社」と改名された。眼病のほか水商売および消防の神様として有名である。また甘泉園公園に隣接しており、境内にある「高田富士」（戸塚富士あるいは冨塚富士とも）は早稲田大学拡張工事の際に、同大学の構内にあった江戸中
最古の富士塚を移築したものである。

藤原秀郷が天慶 3 年(940 年)に平将門を討っており、将門(霊)調伏神社でもある。



道路から直ぐに階段



階段を上がると堀部安兵衛の碑



鳥居も立派



手水舎



本殿



本殿裏手の狐



早稲田から移築された古墳



隣の甘泉園